

令和8年度 しroyama歴史探究ひろば

郷土の歴史研究団体等が日頃の成果を発表し、参加者と交流するイベントです。楽しみながら学べる場を通して、皆様方の生涯学習を応援するとともに、歴史研究団体等の新たな発展も目指します。研究者と参加者が一緒に学びあい、郷土の歴史の魅力を深く味わえるひとときをお届けします。

日時

11月15日（日） 13:00～15:30
（12:20受付開始）

第1部 瀬角 龍平 氏

【大隅史談会会長】 【垂水史談会会長】

第2部 栗林 文夫 氏

【県歴史・美術センター黎明館調査史料室長】

大隅地域における「疎水・新田開発」工事の
石碑等から見えて来ること

概要 農業が国の基（もとい）であった江戸時代から、新田開発や用水確保のために用水路やため池などが作られてきました。その完成までの経緯や喜びは石に刻んで後世へ残され、石碑を読み解くことで地域の歴史や人々の営みが垣間見えてきます。

著書

『石碑が語る大隅の歴史』	2022年
『続・石碑が語る大隅の歴史』	2026年
『垂水の記録・文学』	2023年
句集『星の天蓋』	2009年
俳句文集『火の島逍遥』	2012年

『鹿児島県史料』の編纂と刊行

概要 昭和43年から編纂が始まった『鹿児島県史料』について、これまでの編纂の経緯と、編纂の流れ、不明文字の解読方法、『鹿児島県史料』を利用して分かったことの一例などをお話します。

著書

『中世南九州の寺社と地域社会』	2022年
『廃仏毀釈はなぜ起きたのか』	2026年
編著	
『祈りのかたち～中世南九州の仏と神』	2006年
『甦る島津の遺宝～かごしまの美とところ』	2010年
『八幡神の遺宝～南九州の八幡信仰～』	2016年

会場 鹿児島県立図書館 1階大研修室
定員100名/参加料無料 （事前申込制・先着順）

申込・問い合わせ先

鹿児島県立図書館 資料課 TEL 099-224-9515

※ 来館し、申込用紙を1階カウンターに提出、または電話にてお申込みください。